

**製品名: DNA PKcs (8D3) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM03660**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 469 kDa; Observed MW: 450 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PRKDC
別名	PRKDC; HYRC; HYRC1; DNA-dependent protein kinase catalytic subunit; DNA-PK catalytic subunit; DNA-PKcs; DNPK1; p460
遺伝子 ID	5591
SwissProt ID	P78527
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

**背景**

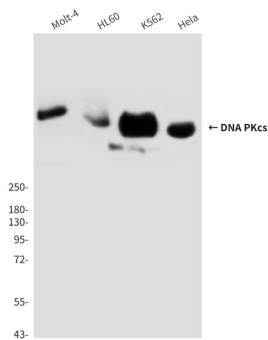
PRKDC 遺伝子は、核 DNA 依存性セリン / スレオニンプロテインキナーゼ (DNA-PK) の触媒サブユニットをコードします。第二の

構成要素は自己免疫抗原 Ku (MIM 152690) で、22 番染色体 q 上の G22P1 遺伝子によってコードされています。DNA-PK の触媒サブユニットは単独では不活性であり、G22P1 構成要素を介して DNA に誘導され、キナーゼ活性を誘導します。PRKDC は、その触媒特性を発現するために DNA に結合する必要があります。

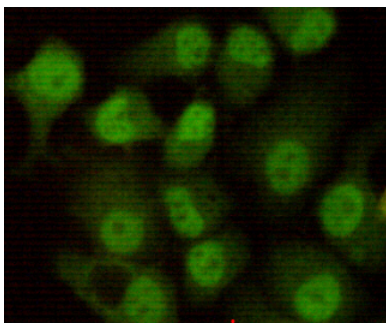
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

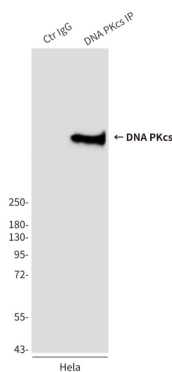
## 画像データ



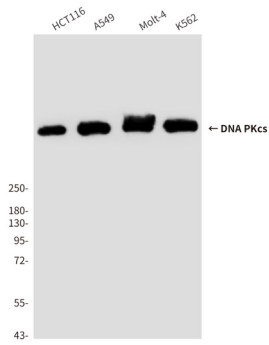
DNAPKcs 抗体を使用した、Hela、K562、HL-60、および MOLT4 溶解物中の DNAPKcs のウェスタンブロット分析。



DNAPKcs 抗体を使用した HeLa の DNA PKcs (8D3) の免疫細胞化学分析。



DNAPKcs 抗体を使用した HeLa 溶解物中の DNA PKcs (8D3) の免疫沈降分析。



DNA PKcs (8D3)抗体を用いた K562、Molt4、A549、HCT116 ライセート中の DNA PKcs (8D3)のウェスタンブロット分析